

令和6年度 入間市職員採用試験(7月試験)受験案内

1 募集職種・職務内容

職種	職務内容
事務職 (障害者対象を含む)	各部門における事務(市長部局のほか教育委員会、上下水道部等における本庁及び出先機関が勤務先となります)
事務職(福祉)	健康福祉部門等における、社会福祉士や社会福祉主事としての業務及び一般事務
土木	土木工事の設計・施工及び監督等の業務
建築	市が所有する施設の改修等の設計・施工管理、建築指導等の業務
電気	市が所有する施設の電気設備に係る設計・施工管理、維持・補修管理等の業務
機械(建築設備)	市が所有する施設の機械設備に係る設計・施工管理、維持・補修管理等の業務

2 採用予定人数・受験資格

募集職種	採用予定人数 ※1	受験資格 ※2 ※3	
事務職	20人程度	大学卒	平成9年4月2日以降に生まれ、大学を卒業又は令和7年3月31日までに卒業見込みの人
		短大卒 ※4	平成11年4月2日以降に生まれ、短期大学を卒業又は令和7年3月31日までに卒業見込みの人
		高校卒	平成13年4月2日以降に生まれ、高等学校を卒業した人
事務職(福祉)	3人程度 ※5	平成9年4月2日以降に生まれ、社会福祉士または社会福祉主事任用資格(※6)を有する人又は令和7年3月31日までに資格取得見込みの人	
事務職(障害者対象) ※7	若干名 ※5	学歴及び年齢要件については、上記事務職欄のとおりとし、身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳いずれかの交付を受けている人	
土木	2人程度	大学卒	平成6年4月2日以降に生まれ、大学で土木に関する学部・学科を卒業又は令和7年3月31日までに卒業見込みの人
		短大卒 ※4	平成8年4月2日以降に生まれ、短期大学で土木に関する学部・学科を卒業又は令和7年3月31日までに卒業見込みの人
		高校卒	平成10年4月2日以降に生まれ、高等学校で土木に関する学科を卒業した人
建築	2人程度	一級建築士	平成6年4月2日以降に生まれ、一級建築士の資格を有する人又は令和7年3月31日までに資格取得見込みの人
		大学卒	平成6年4月2日以降に生まれ、大学で建築に関する学部・学科を卒業又は令和7年3月31日までに卒業見込みの人
		短大卒 ※4	平成8年4月2日以降に生まれ、短期大学で建築に関する学部・学科を卒業又は令和7年3月31日までに卒業見込みの人
電気	2人程度	大学卒	平成6年4月2日以降に生まれ、大学で電気に関する学部・学科を卒業又は令和7年3月31日までに卒業見込みの人
		短大卒 ※4	平成8年4月2日以降に生まれ、短期大学で電気に関する学部・学科を卒業又は令和7年3月31日までに卒業見込みの人
機械(建築設備)	2人程度	大学卒	平成6年4月2日以降に生まれ、大学で機械(建築設備)に関する学部・学科を卒業又は令和7年3月31日までに卒業見込みの人
		短大卒 ※4	平成8年4月2日以降に生まれ、短期大学で機械(建築設備)に関する学部・学科を卒業又は令和7年3月31日までに卒業見込みの人

※1 採用予定人数は、欠員等の状況により変更になる場合があります。

※2 日本国籍を有しない人も受験できますが、その要件を在留期間に制限のない「永住者」及び「特別永住者」の資格を持った人としします。

地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当する人は受験できません。(下記参照)

- ・ 禁固以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
- ・ 日本国憲法施行の日以降において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人 等

※3 卒業又は卒業見込み学歴区分よりも下位の区分で受験することはできません。

※4 専修学校の専門課程のうち、修業年限が2年以上で1,600時間以上の授業の履修を義務づけているものは、短期大学扱いとします。

※5 事務職(福祉)及び事務職(障害者対象)の採用予定人数は、事務職の採用予定人数20人程度に含みます。

※6 社会福祉法に基づく社会福祉主事任用資格のうち、三科目主事(学校教育法に基づく大学(短期大学を含む。))において、「厚生労働大臣の指定する社会福祉に関する科目」を三科目以上履修し卒業した方は除きます。

※7 上記障害者対象の要件に該当する人は、受験資格を満たしている場合は事務職(障害者対象)以外の職種も受験できます。

3 受験申込・一次試験

一次試験は、(1)エントリーシート試験・(2)動画投稿面接試験・(3)SPI3試験です。各試験の間の合否判定は行いません。ただし、いずれかの試験において未提出や未受験がある場合、辞退の取り扱いとします。

(1) 受験申込・エントリーシート試験

受付期間	令和6年5月24日(金)午前8時30分～6月3日(月)午後5時15分		
申込方法	市公式ホームページ中のリンクから申込フォームに入力して送信してください。 申込フォームは、受付期間内のみアクセス可能です。 https://logoform.jp/form/7Bob/558301		
入力内容	受験職種、氏名、生年月日、性別、住所、電話番号、メールアドレス、学歴、職歴、免許・資格、特技・趣味(100字以内)、自己PR(100字以内)、志望動機(250字以内)、エントリーシート試験(2問)、障害の程度など		
データ添付書類 ※添付方法は、 申込フォームに したがつてくだ さい	全職種共通	<p>① 顔写真 画像の縦横比を縦4:横3に設定したもの。ファイルの拡張子は、.jpg、.jpeg、.pngのいずれかとし、「受験者氏名+顔写真」をファイル名にしてください。 (例:入間太郎顔写真.jpg)</p> <p>② 卒業証明書又は卒業見込証明書(最終学歴のもの。ただし、大学院卒の場合は大学のもの)の写真。ファイルの拡張子は、.jpg、.jpeg、.pngのいずれかとし、「受験者氏名+卒業証明書」をファイル名にしてください。(例:入間太郎卒業証明書.jpg)。封筒に入っている場合は、封筒から出して撮影してください。 ※ 保存期限等の都合上、学校側で発行できない場合、次の対応としてください。 (1)卒業証書の写真を添付 (2)(1)の対応ができない場合、卒業証明書の発行ができないことを証明する書類が学校側にて発行できる場合は、その書類の写真を添付 (3)(1)、(2)の対応もできない場合は、何も添付せずに申込フォームを送信(エラー等は出ない仕様になっています) (4)申込フォーム中に「卒業証明書、成績証明書について、特別な事情により添付できない場合は、理由を記入してください。」という項目があるので、そちらに理由(「保存期限の都合上、学校側で発行できない」等)を記入</p> <p>③ 成績証明書(最終学歴のもの。大学院卒の場合は大学のもの)の写真。 ファイルの拡張子は、.jpg、.jpeg、.pngのいずれかとし、「受験者氏名+成績証明書」をファイル名にしてください。(例:入間太郎成績証明書.jpg)。封筒に入っている場合は、封筒から出して撮影してください。成績通知書ではないので注意してください。 ※ 保存期限等の都合上、学校側で発行できない場合、次の対応としてください。 (1)発行できないことを証明する書類が学校側にて発行できる場合は、その書類の写真を添付 (2)(1)の書類が発行できない場合は、何も添付せずに申込フォームを送信(エラー等は出ない仕様になっています) (3)申込フォーム中に「卒業証明書、成績証明書について、特別な事情により添付できない場合は、理由を記入してください。」という項目があるので、そちらに理由(「保存期限の都合上、学校側で発行できない」等)を記入</p>	
	事務職(福祉)	社会福祉士の資格証明書または社会福祉主事任用資格を証明する書類の写真(取得見込みの人を除く)	ファイルの拡張子は、.jpg、.jpeg、.pngのいずれかとし、「受験者氏名+資格証明書」をファイル名にしてください。 (例:入間太郎資格証明書.jpg)
	一級建築士	一級建築士免許証または一級建築士免許証明書の写真(取得見込みの人を除く)	
	障害者	身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳又は療育手帳の写真	

※ 写真データを添付するものについては、全体が写った明瞭な画像(記載内容が読み取れるもの)を添付してください。試験合格者には、別途原本を提出していただきます。

※ 添付書類がそろっていない場合、受付扱いにできない場合があります。

※ 提出書類の各種証明書は、交付日から起算して6ヶ月以内のものが有効となります。

※ 日本国籍を有しない人については、上記の書類の他、在留資格及び在留期間等を確認することができる書類(在留カード、特別永住者証明書等)の写真を添付してください。

※ 添付するデータファイルの拡張子は変更しないでください。また、ファイル名が空欄であるとシステムエラーが発生しますので、必ず指定したファイル名を使用してください。

※ 面接試験以外は活字による案内となります。障害等により、受験の際に何らかの配慮を希望される方は、申込フォームの所定の欄に記入してください。ただし内容によっては、試験の実施上、配慮できない場合もございます。

※ 提出された個人情報は、採用試験及び採用関係事務において使用します。

※ 申込フォームの送信後、送信完了メールが[no-reply@logoform.st-japan.asp.lgwan.jp]より送信されますので、必ず確認してください。また、申込後の各種連絡については、[jinji-saiyo@city.iruma.lg.jp]からのメールにて行います。いずれのアドレスについても、必ず使用するデバイスのメール受信設定を確認し、受信できるようにしておいてください。送信完了メールは、自動送信です。届かない場合は、迷惑メールフォルダ等に振り分けられている可能性があるため確認してください。

※ 提出書類に不備等がある場合、上記の[jinji-saiyo@city.iruma.lg.jp]から連絡しますので、随時メールの確認をしてください。

※ 原則、オンラインでの手続きをお願いしていますが、インターネットを利用できない方は、別途ご相談ください。

(2) 動画投稿面接試験

試験日時	申込完了後～6月13日(木)
試験方法	動画投稿用ページのアドレス等は、申込フォームの送信完了メールにて案内します。指定されたアドレスから動画投稿用ページに入り、ページの案内にしたがって、設問に対して回答する様子を動画撮影して送信してください。

※ 原則、オンラインでの手続きをお願いしていますが、インターネットを利用できない方は、別途ご相談ください。

(3) SPI3試験

試験日時	令和6年7月14日(日) 午前9時00分～受付開始予定
試験会場	入間市役所本庁舎 ※詳細は、申込者に別途ご案内します。

事務職(福祉・障害者対象を含む)

試験方法		
総合検査SPI3	110分	職員としての基礎能力や性格・特徴を多肢択一式により検査します。

土木・建築・機械(建築設備)

試験方法			
総合検査SPI3	110分	職員としての基礎能力や性格・特徴を多肢択一式により検査します。	
専門試験	土木	120分	数学・物理、応用力学、水理学、土質工学、測量、土木計画(都市計画を含む。)、材料・施工について、多肢択一式により行います。
	建築	120分	数学・物理、構造力学、材料学、環境原論、建築史、建築構造、建築計画(都市計画、建築法規を含む)、建築設備及び建築施工について、多肢択一式により行います。
	電気	120分	数学・物理、電磁気学・電気回路、電気計測・制御、電気機器・電力工学、電子工学、情報・通信工学について、多肢択一式により行います。
	機械(建築設備)	120分	数学・物理、材料力学、流体力学、熱力学、電気工学、機械力学・制御、機械設計、機械材料及び機械工作について、多肢択一式により行います。

※ 一級建築士は、専門試験が免除されます。

結果通知	令和6年7月23日(火)に、市公式ホームページにおいて合格者の受験番号を公表し、合格者に対して合格通知を郵送します。不合格者及び受験しなかった方に対する通知はありません。
------	---

4 二次試験

試験日	令和6年7月29日(月)と31日(水)又は8月1日(木)のいずれか
試験会場	入間市役所本庁舎

※ 一次試験合格者に別途通知します。

試験方法	
面接試験	集団面接(7月29日(月))及び個人面接(7月31日(水)又は8月1日(木)のいずれか)により行います。

5 合格から採用まで

(1) 二次試験合格者については、職種ごとに採用候補者名簿に記載し、欠員状況により順次採用しますが、採用期日は原則として令和7年4月1日以降となります。

(2) 採用候補者名簿の有効期限は名簿に記載した日から1年間です。

(3) 合格者を対象に、12月頃に健康診断を実施します。

(4) 次の事項に該当する場合は、採用候補者名簿から削除されます。

・卒業見込みの人で、令和7年3月31日までに卒業できなかった場合。

・資格取得見込みの人で令和7年3月31日までに資格取得できなかった場合。

・心身の故障のため職務の遂行に支障があり、又はこれに耐えないことが明らかになった場合。

(5) 日本国籍を有しない人は、公権力の行使に当たる行為や市の重要な施策決定を行う職務又はこれらに参画することを職務とするものへの任用を制限される場合があります。

6 注意事項等(必ず確認してください)

- ・今回の試験を受験した方は、今年度実施される同職種の試験を受験することはできません。(令和6年度は、事務職の採用試験を7月と9月の2回実施する予定です。)
- ・採用試験の費用には市民の皆様の貴重な税金が使われています。試験を申し込まれる方は必ず受験されるようお願いします。

7 問い合わせ先

試験の申込や実施等について不明な点等がありましたら、次の連絡先までお問い合わせください。

入間市総務部人事課 人事担当(新里・小倉) 〒358-8511 埼玉県入間市豊岡一丁目16番1号 TEL 04-2964-1111 mail jinji-saiyo@city.iruma.lg.jp
--